

計画の基本理念及び課題から導き出された「目指すべき姿」及び「基本目標」

基本理念

- ① 男女の個人としての尊厳の尊重
- ② 性別役割分担を反映した慣行にとらわれない活動の自由な選択
- ③ 方針の立案及び決定への参画機会の確保
- ④ 家庭生活における活動と他の活動との両立
- ⑤ 男女の生涯にわたる健康の確保
- ⑥ 国際社会における動向の留意と協調

課題から導き出されたキーワード

- ・ 性別による固定的な役割分担意識の解消
 - ・ 人権の尊重
 - ・ 暴力問題に対する未然防止
 - ・ 性差やライフステージに応じた健康知識の理解
 - ・ 性的少数者に対する理解
- ① 人権が尊重される社会
- ・ 男性の家庭参画の促進
 - ・ 男性や事業主などに対する意識の変革
 - ・ 働くことを希望する女性が働き続けられる
 - ・ 希望どおりの生活スタイルの実現
 - ・ 多様で柔軟な働き方
- ② 多様な選択を可能にする社会
- ・ 政策・方針決定過程への女性の参画促進
 - ・ 地域活動における女性の視点
- ③ 個性と能力を十分に発揮できる社会

課題のまとめ

※二重下線&ゴシック体：キーワード選出

- 課題A**
 【性別による固定的な役割分担意識の解消】
 ・ 男性の家庭参画の促進
 ・ 長時間労働の見直し
 ・ 男性や事業主などに対する意識の変革
- 課題B**
 【働くことを希望する女性が働き続けられ、長期的なキャリア形成を可能とする就業形態の確保】
 ・ 女性の能力向上のための支援や職場環境の充実
 ・ 保育環境の確保、学習環境の整備
 ・ ポジティブアクションの推進、一般事業主行動計画策定支援
 ・ 希望どおりの生活スタイルの実現できるよう、多様で柔軟な働き方を促進する取組に対する支援、労働環境の見直し
 ・ 事業所へのインセンティブの検討
- 課題C**
 【政策・方針決定過程への女性の参画促進】
 ・ 地域活動における女性の視点
 ・ 市民協働の意識の醸成、情報提供方法の多様化
 ・ 審議会等における女性登用の働きかけ、女性リーダーの育成
- 課題D**
 【男女共同参画の視点に立った人権の尊重】
 ・ 女性に対する性的な暴力問題に対する未然防止
 ・ 性差やライフステージに応じた健康知識の理解促進
 ・ 性的少数者等に対する理解促進

目指すべき姿

- ① 一人ひとりが尊重され、② 多様な選択を可能にし、
 ③ 個性と能力を十分に発揮できる社会

基本目標

- 基本目標Ⅰ**
 男女共同参画社会に向けた行動を促す意識の変革
 固定的性別役割分担や慣行に捉われず、正しい理解と認識を深め、男女共同参画の視点を持ちながら、行動する社会を目指します。
- 基本目標Ⅱ**
 さまざまな分野における男女共同参画の推進
 ワーク・ライフ・バランスを意識しつつ、仕事や家庭生活の両立を実現するとともに、政策方針決定過程への女性の参画など、男女ともにさまざまな分野に参画する社会を目指します。
- 基本目標Ⅲ**
 人権が守られ尊重される社会に向けた環境整備
 配偶者等、女性への暴力対策、被害の未然防止に努めるとともに、男女が互いの身体的特性を理解し合いながら、生涯を通じて健康に暮らせる社会を目指します。